

第3回代表者会議を行いました!

2月16日(土) あしすと

8クラブ、14名の父母の方が参加されました。
まず事務局から、今後予定されている大きな流れについての説明がありました。

1. 社協への指定期間があと1年で終了します。

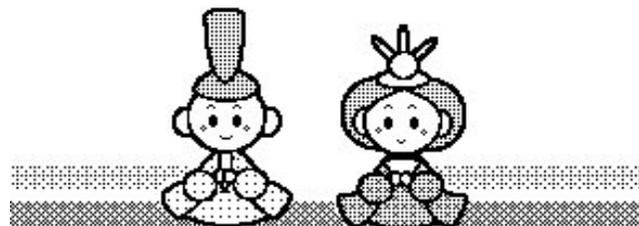
指定先の更新を前に、H26年度から放課後児童クラブを誰に運営させるのか、4月に発足する選考委員会により決定します。埼玉県内でも、民間企業への委託による悲惨な事例が相次いでおり、春日部もどうなるかわかりません。連絡会では選考の過程を注視し、皆様にお知らせしていきます。

2. 子ども・子育て新システムがスタートします。

H27年度から、新システムへの実質的な移行が行われます。学童保育や保育園に関わる大きな変化は、父母にとって良いことも悪いこともあり、家族の生活に関わる重大な問題です。こちら、行政の動きを細かくチェックしていく必要があります。

会議では、全ての参加クラブの方から、クラブの状況や父母会の様子などを紹介し合い、お互いに事例を挙げてアドバイスを行うなど、有意義な話し合いが行われました。

欠席されたクラブの皆様も、配布した議事録を参考にしてご自身のクラブ環境の改善に役立ててください。



学童からおやつが消える?

2月27日 産経新聞記事より

江戸川区では、春日部の様な学童保育の専用施設とは異なり、全学年の全児童を対象とした、学校内での子どもの居場所づくり「スクスクスクール」を展開し、その中で学童保育に相当する教室を設けて子どもたちを預かっています。

(この様な形態を「全児童対策事業」と言います。)

これまでは、希望する家庭には月1700円を収集して子どもたちにおよつの提供を行っていました。しかし江戸川区教育委員会は、今年4月から経費節減のためにおよつを廃止する事を決定し、保護者らが反発しています。

およつの無い学童...考えられないと思うのですが、皆さんはどう思いますか?

春日部市放課後児童クラブ父母会連絡会 ホームページ

※過去の会議議事録、資料がダウンロードできます。

※「学童保育」の現状、条例や運営基準は? 父母会はなぜ必要? など、学童保育を知る上で大切な情報が満載です。

<http://gakudou.kids.coocan.jp/>

「春日部市放課後児童クラブ父母会連絡会」で検索してください!

事務局 090-3312-5682 kadoi@ltj.co.jp 土井